

～生物多様性と私たちの関わりを考えるために～

東海農政局では、生物多様性と私たちとの関わりについて考えるきっかけとしていただくため、生きものや環境に配慮した農業の取り組みなどについて、職員が講師を務める市民講座を開催いたします。

会場 愛知県図書館5階中会議室
名古屋市中区三の丸一丁目9-3
電話：052-212-2323

【交通案内】

地下鉄「丸の内」下車8番出口より北へ徒歩5分
市バス 名古屋駅バスターミナルから幹名駅1系統
名駅14系統「愛知県図書館」下車徒歩3分

主催 東海農政局、愛知県図書館
参加方法 先着30名（事前申込不要）
費用 無料
内容



回	開催日／講座テーマ
1	平成22年9月14日（火） 13:30～14:30 COP10と農村地域における生物多様性保全への取組について
2	平成22年9月17日（金） 13:30～14:30 昆虫と農業の関わりについて
3	平成22年9月24日（金） 13:30～14:30 農業と生物多様性について
4	平成22年9月30日（木） 13:30～14:30 環境にやさしい病害虫の防ぎ方（IPM）

講座の主な内容については裏面をご覧ください。



お問い合わせ先
東海農政局 消費・安全部
消費生活課
担当：吉田（消費者行政専門官）
川北（消費経済係）
TEL 052-223-4651

「COP10開催記念 生物多様性と私たち」関連市民講座

会場：愛知県図書館5階中会議室

	テーマ	主な内容	開催日		開催時間
1	COP10と農村地域における生物多様性保全への取組について	「農地・水・環境保全向上対策」の市民レベルによる生態系保全活動の事例紹介を中心に農村地域の生物多様性の特徴等について紹介します。	9月14日	火	13:30～14:30
2	昆虫と農業の関わりについて 一里地里山の昆虫から見た農業の役割	水田・雑木林などの里地里山に生息する昆虫を写真で紹介しながら、その環境と昆虫の生活との関わりや、農林業が生物多様性の維持にどのような役割を果たしているかについて、説明します。	9月17日	金	13:30～14:30
3	農業と生物多様性について	生物多様性に対する理解を深めるうえで身近な「食」と生物多様性を考えることは重要です。 本講座では、東海地域において取り組まれている、生きものや環境に配慮した農業の取組を紹介しながら農業の生物多様性保全に果たしている役割についてわかりやすく説明します。	9月24日	金	13:30～14:30
4	環境にやさしい病害虫の防ぎ方（IPM）～農薬だけに頼らなくても病害虫は防げます	我が国は、温暖・多雨・多湿な気候のため、農薬などを使って病害虫の防除を行う必要がありますが、中には、環境に配慮して天敵を使うなど、農薬の使用を抑えながら病害虫を防ぐ方法もあります。 この講座では、こうした農薬の使用を抑え、環境への負荷と生産者の作業負担を減らす病害虫の防ぎ方（IPM）について、わかりやすく紹介します。	9月30日	木	13:30～14:30



EXPOエコマネー

「参加者にはEXPOエコマネーを発行します。！」

「EXPOエコマネーについてのお問い合わせ先」

EXPOエコマネーセンター

アスナル金山1階（10:00～21:30）

TEL：052-324-6142